

依存症に悩む人たちを支える家族のために

2011 3/20(日)

会場 健康文化村 カルチャーリゾート フェストーネ

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜3丁目28番1号

入場 無料

12:00

開場

12:30

「回復と社会と政策～舞台装置でつながる私たち」

徳谷大学 法学部准教授 土山希美枝先生

13:30

薬物依存の理解と対応

～薬物依存をもつ人のそばにいるあなたにできること～

京都府立大学 准教授 山野尚美先生

14:30

家族からの体験談

中川八重子さん 依存症者の家族

15:30

パネルディスカッション

土山先生 山野先生 中川八重子さん 名瀬ちえりさん(がじゅまる沖縄)

[フロンティア] 三浦園二(沖縄ダルク施設長)

16:30

エイサー演舞 沖縄ダルクメンバー

16:45

終了

19:00

セミナー終了後に家族の方の懇親会を予定しています

【講師紹介】

山野尚美先生

(京都府立大学 公共政策学部 准教授・国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 客員研究員)

大阪府下の精神科医療機関にソーシャルワーカーとして勤務した後に教職に就き、2004年より現職。1998年度から2004年度までに、薬物乱用・依存にかかわる3件の厚生労働科学研究に分担研究者として参加。

1993年に薬物依存の方のご家族の支援活動を開始し、薬物依存の方やそのご家族の多様なニーズに配慮したプログラムを無償で提供している。

現在は薬物依存をもつ人の家族を対象とした初期介入型グループ、長期支援グループ、父親限定グループ「パパクロズド」(Freedomとの共催)、そして薬物依存の人とそのパートナーのための子育て支援グループ「子育てBIRDS(バズ)」(京都DARCとの共催)を実施している

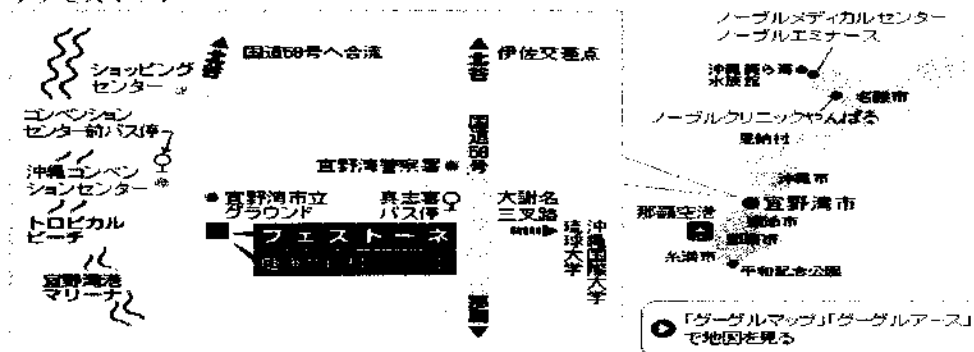
土山希美枝先生

1971年、北海道芦別市生まれ。法政大学大学院社会科学部政治学専攻博士課程修了、博士(政治学)。

2001年から龍谷大学法学部助教授、現在准教授。公共政策論を担当。公共政策論、地方自治、政治学が専門領域。

2009年からDARS(薬物依存症回復支援者セミナー)に講師として参加。著書は、土山希美枝『高度成長期「都市政策」の政治過程』(日本評論社、2007年)、『市民と自治体の協働研修ハンドブック』(公人の友社、2008年)。共編著 土山希美枝・大矢野修『地域公共政策をになう人材育成』(日本評論社、2008年)など

アクセスマップ



- ・那覇空港から：車（一般道）で約40分
(国道58号線を北上、牧港交差点を左折、宜野湾バイパスへ)
※タクシーをご利用の場合、那覇空港より約14km(所要時間：約40分)
- ・沖縄自動車道(西原IC)から：車(一般道)で約15分
- ・路線バス(コンベンションセンター前バス停)から：徒歩で約5分

この事業は、沖縄県産業政策課2010年度ソーシャルビジネス支援事業の助成金を受け行っています

主催 沖縄ダルク
沖縄県宜野湾市伊佐 1-7-19
お問い合わせ 098-893-8406
darc7th@nirai.ne.jp